

1 「新型コロナウイルスに関する緊急労働相談ダイヤル」の全体的な状況

令和2年2月27日から労働相談情報センターに「新型コロナウイルスに関する緊急労働相談ダイヤル」を設置し、新型コロナウイルス感染症に関する解雇・雇止め・内定取消し、休暇や休業とそれに伴う賃金の取扱い等に関する相談に対応している。

なお、「緊急労働相談ダイヤル」の相談件数・項目数は、労働相談情報センターの相談件数・項目数の内数である。

(1) 労使別にみた労働相談件数

令和3年3月までの新型コロナウイルス感染症に関する労働相談件数は、9,523件であった。
 労使別にみると、全体では労働者からの相談が8割を超えている。

表1 労使別・年度別労働相談件数

年度 労使別	合 計	令和元年度 (2/27～)		令和2年度	
		件数	構成比(%)	件数	構成比(%)
合 計	9,523件 [100]	1,065件 [100]		8,458件 [100]	
労働者	7,833件 [82.3]	810件 [76.1]		7,023件 [83.0]	
使用者	1,337件 [14.0]	214件 [20.1]		1,123件 [13.3]	
その他	353件 [3.7]	41件 [3.8]		312件 [3.7]	

[] は構成比(%)

※項目ごとに四捨五入を行ったため、合計と一致しない場合がある (以下同様)

(2) 男女別にみた労働相談件数

女性からの相談が6割を超えている。

表2 男女別・年度別労働相談件数

年度 男女別	合 計	令和元年度 (2/27～)		令和2年度	
		件数	構成比(%)	件数	構成比(%)
合 計	9,523件 [100]	1,065件 [100]		8,458件 [100]	
男性	3,736件 [39.2]	424件 [39.8]		3,312件 [39.2]	
女性	5,787件 [60.8]	641件 [60.2]		5,146件 [60.8]	

[] は構成比(%)

(3) 契約形態別にみた労働相談件数

パート・アルバイト、派遣、契約社員のいわゆる非正規労働者に関する相談が4割を超えている。

表3 契約形態別・年度別労働相談件数

契約形態別 年度	合 計	令和元年度 (2/27～)	
		令和元年度 (2/27～)	令和2年度
労働相談件数	9,523件 [100]	1,065件 [100]	8,458件 [100]
正規労働者	3,203件 [33.6]	348件 [32.7]	2,855件 [33.8]
非正規労働者	3,902件 [41.0]	429件 [40.3]	3,473件 [41.1]
パート・ アルバイト	2,437件 [25.6]	246件 [23.1]	2,191件 [25.9]
派 遣	810件 [8.5]	111件 [10.4]	699件 [8.3]
契約社員	655件 [6.9]	72件 [6.8]	583件 [6.9]
その他	2,418件 [25.4]	288件 [27.0]	2,130件 [25.2]

[] は構成比(%)

「その他」の内訳は、「再雇用」、「業務請負」及び「不明・その他」

(4) 産業別にみた労働相談件数

産業別では、「サービス業（他に分類されないもの）」が1,382件（14.5%）と最も多く、次いで、「宿泊業、飲食サービス業」1,094件（11.5%）、「医療、福祉」897件（9.4%）、「卸売業、小売業」738件（7.7%）となっている。

表4 産業別・年度別労働相談件数

産業別 \ 年度	合 計	令和元年度 (2/27~)	令和2年度
合 計	9,523件 [100]	1,065件 [100]	8,458件 [100]
建設業	238件 [2.5]	16件 [1.5]	222件 [2.6]
製造業	273件 [2.9]	24件 [2.3]	249件 [2.9]
情報通信業	217件 [2.3]	21件 [2.0]	196件 [2.3]
運輸業、 郵便業	332件 [3.5]	18件 [1.7]	314件 [3.7]
卸売業、 小売業	738件 [7.7]	70件 [6.6]	668件 [7.9]
金融業、 保険業	94件 [1.0]	10件 [0.9]	84件 [1.0]
不動産業、 物品賃貸業	95件 [1.0]	16件 [1.5]	79件 [0.9]
宿泊業、 飲食サービス業	1,094件 [11.5]	82件 [7.7]	1,012件 [12.0]
教育、 学習支援	351件 [3.7]	56件 [5.3]	295件 [3.5]
医療、福祉	897件 [9.4]	59件 [5.5]	838件 [9.9]
サービス業 (他に分類され ないもの)	1,382件 [14.5]	147件 [13.8]	1,235件 [14.6]
その他	130件 [1.4]	17件 [1.6]	113件 [1.3]
不明	3,682件 [38.7]	529件 [49.7]	3,153件 [37.3]

[] は構成比(%)

(5) 相談の内容項目

相談項目数は、14,693項目で、「休業」が4,473項目(30.4%)と最も多く、次いで、「安全衛生」1,189項目(8.1%)、「解雇」784項目(5.3%)、「労働条件変更」733項目(5.0%)、「退職」715項目(4.9%)となっている。

表5 相談項目 (1件の相談で、複数項目にわたる相談があるため相談件数を上回る。)

相談項目	年度		
	合計	令和元年度 (2/27~)	令和2年度
合計	14,693件 [100]	1,654件 [100]	13,039件 [100]
労働組合及び 労使関係	208件 [1.4]	16件 [1.0]	192件 [1.5]
労働条件	11,153件 [75.9]	1,260件 [76.2]	9,893件 [75.9]
就業規則	48件 [0.3]	4件 [0.2]	44件 [0.3]
労働契約	579件 [3.9]	78件 [4.7]	501件 [3.8]
労働条件変更	733件 [5.0]	92件 [5.6]	641件 [4.9]
配転・出向	80件 [0.5]	8件 [0.5]	72件 [0.6]
賃金情報	11件 [0.1]	0件 [0.0]	11件 [0.1]
賃金不払	495件 [3.4]	26件 [1.6]	469件 [3.6]
賃金その他	507件 [3.5]	95件 [5.7]	412件 [3.2]
退職金	12件 [0.1]	1件 [0.1]	11件 [0.1]
労働時間	116件 [0.8]	11件 [0.7]	105件 [0.8]
休日	10件 [0.1]	0件 [0.0]	10件 [0.1]
休暇	593件 [4.0]	116件 [7.0]	477件 [3.7]
休業	4,473件 [30.4]	458件 [27.7]	4,015件 [30.8]
休職・復職	130件 [0.9]	17件 [1.0]	113件 [0.9]
安全衛生	1,189件 [8.1]	173件 [10.5]	1,016件 [7.8]
服務・懲戒	67件 [0.5]	11件 [0.7]	56件 [0.4]
解雇	784件 [5.3]	61件 [3.7]	723件 [5.5]
雇止め	302件 [2.1]	31件 [1.9]	271件 [2.1]
退職	715件 [4.9]	40件 [2.4]	675件 [5.2]
定年制	5件 [0.0]	0件 [0.0]	5件 [0.0]
女性	84件 [0.6]	10件 [0.6]	74件 [0.6]
育児休業	65件 [0.4]	9件 [0.5]	56件 [0.4]
介護休業	10件 [0.1]	3件 [0.2]	7件 [0.1]
その他	145件 [1.0]	16件 [1.0]	129件 [1.0]
労働福祉	1,061件 [7.2]	63件 [3.8]	998件 [7.7]
雇用保険	667件 [4.5]	35件 [2.1]	632件 [4.8]
労災保険	59件 [0.4]	2件 [0.1]	57件 [0.4]
健保・年金	280件 [1.9]	18件 [1.1]	262件 [2.0]
教育・訓練	18件 [0.1]	4件 [0.2]	14件 [0.1]
福利厚生	9件 [0.1]	1件 [0.1]	8件 [0.1]
その他	28件 [0.2]	3件 [0.2]	25件 [0.2]
人間関係	437件 [3.0]	76件 [4.6]	361件 [2.8]
職場の 嫌がらせ	298件 [2.0]	56件 [3.4]	242件 [1.9]
セクシュアル ハラスメント	16件 [0.1]	9件 [0.5]	7件 [0.1]
マタニティ ハラスメント	23件 [0.2]	0件 [0.0]	23件 [0.2]
その他	100件 [0.7]	11件 [0.7]	89件 [0.7]
その他	1,834件 [12.5]	239件 [14.4]	1,595件 [12.2]

[] は構成比(%)